

病院設備の最新動向 II

～空調・衛生設備の実態調査と計画・運用の最新動向～

社会的に重要な機能を維持する必要のある病院施設の計画や運用においては、エネルギー消費量の低減はもとより、医療設備の高度化や情報システムの IT 化への対応、BCP、速やかな設備更新など検討項目は多岐にわたります。解決への糸口として、一昨年度は病院における電気設備の実態調査を中心とした講習会を開催いたしました。今年度は病院における空調・衛生設備の実態調査の結果を通して解決すべき課題を明らかにします。併せて病院設計にかかわる最新情報も紹介します。

主催 一般社団法人 建築設備技術者協会

協賛 一般社団法人 日本医療福祉設備協会

開催日 平成 29 年 12 月 12 日 (火) 10:00~16:10

参加費 会員 18,000 円 一般 21,000 円

定員 150 名 (定員になり次第締め切ります)

会場 建築会館ホール (港区芝五丁目 26 番 20 号)

交通 JR 田町駅、都営地下鉄三田駅 (浅草線・三田線) 徒歩 3 分

※主催団体及び協賛団体の会員(個人会員または賛助会員・法人会員)の方は会員価格にて受講いただけます。

■プログラム案

※講師・テーマ詳細は変更となる場合があります。

時間	テーマ	講師候補 (敬称略)
10:00 ~10:05	主催者あいさつと主旨解説	大代 誠 事業委員会委員/(株)大林組
10:05 ~10:55	【基調講演】 最近の医療施設における建築設備の動向	鈴木 明文 (株)伊藤喜三郎建築研究所 取締役環境技術本部長
11:05 ~12:05	病院における空調・衛生設備の実態調査と 今後の取組みに対する提言	(一社)建築設備技術者協会 技術委員会 佐藤 秀幸 技術委員会委員長/新日本空調(株) 加藤 武志 技術委員会/三機工業(株) 中島 朗 技術委員会/斎久工業(株)
12:05 ~12:30	空調・衛生設備と運用面における取組み事例	平林 茂之 (学)東京女子医科大学附属八千代医療センター 防災センター マネージャー
12:30~13:30	休 憩	
13:30 ~14:20	近年の病院設計事例 ~大阪国際がんセンター 他~	不破 徹生 (株)日本設計 環境・設備設計群 シニアエンジニア
14:20 ~15:10	病院における五感的に考える ユニバーサルデザイン	原 利明 鹿島建設(株) 建築設計本部 品質技術管理統括 Gr 環境・性能 Gr チーフ
15:20 ~16:10	最新の医療機器と建築設備 ~導入に向けた建築計画時の留意点~	藤岡 寿教 シップヘルスケアリサーチ&コンサルティング(株) 取締役

※「病院における空調・衛生設備の実態調査」は、公益財団法人 建築技術教育普及センターの平成 28 年度 調査・研究助成を受けて、一般社団法人建築設備技術者協会 技術委員会が実施したものです。

申込方法 当協会ホームページ (<http://www.jabmee.or.jp/>) からお申し込みください。

問合先 (一社)建築設備技術者協会

〒105-0004 東京都港区新橋 6-9-6 12 東洋海事ビル TEL 03-5408-0063 FAX 03-5408-0074

